

令和7年度 俳句の集い

- 1 年3回の句会 6月5日(木) 10月2日(木) 2月5日(木) 毎回13:30～
- 2 会 場 川口市立教育研究所芝園分室
- 3 その他の事業 句集作成 俳句吟行会 研修会 他の句会との交流等



句集「柏葉」は、平成5年度から作成され現在19冊保管されています。(欠番1～4、6、10集)

平成30年度以降、コロナ感染により休刊していますが、今後復刊を考えています。

初心の方でも、経験豊富な先輩の丁寧な指導が受けられます。気軽にご入会ください。

令和7年度 柏樹会 第一回俳句の集い

◎行く春や生家に残るかまど跡 関根 要造
麦の秋一人乗る駅降りる駅 倉林 隆
清明に青空のどか雲ひとつ 佐藤 修
倒されてなほ咲き誇る桜かな 泉 章司
師の句碑をなぞる指先春日さす 関根 要造
夏立つや半袖の腕まだ白く 小林 憲一
客去れど香は居残るやかしわ餅 土屋 賢治
おぼろ月今宵夜桜なお映えて 泉 章司
甘茶汲む弥勒の指を真似てみる 倉林 隆
祭り終え灯る渡船場川下る 中村 剛毅
隠れ茶房林のはづれ木下闇 横田 保
書斎窓葦簀の奥に一の谷 土屋 賢治

一人が四句をハガキで投句し、四十句集まりました。
当日五人の出席者が自分以外の句を八句ずつ選句し一句を推薦句とする。
選句は一点推薦句を二点として、合計点で当日の最高得点は六点で◎印の句です。二点以上の句を掲載しています。